

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-83516

⑬ Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成2年(1990)6月28日

G 02 B 7/28
G 03 B 13/367448-2H
7448-2HG 02 B 7/11
G 03 B 3/00N
A

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全2頁)

⑮ 考案の名称 オートフォーカス装置

⑯ 実 願 昭63-163129

⑰ 出 願 昭63(1988)12月16日

⑱ 考 案 者 石 橋 修 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号 日本電気ホーム
エレクトロニクス株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気ホームエレクトロニクス株式会社 大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番24号

⑳ 実用新案登録請求の範囲

(1) 撮像レンズ系を通して得られる撮像信号から合焦ずれを検出し、検出した合焦ずれを撮像レンズ系に帰還して合焦制御するオートフォーカス装置であつて、撮像レンズの画角内で合焦対象の存在領域を規定する合焦領域を、外部操作を受けて可変する領域可変手段を具備してなるオートフォーカス装置。

(2) 前記領域可変手段は、合焦領域を移動する領域移動手段であることを特徴とする請求項1記載のオートフォーカス装置。

(3) 前記領域可変手段は、合焦領域を拡大又は縮小する領域変形手段であることを特徴とする請求項1記載のオートフォーカス装置。

図面の簡単な説明

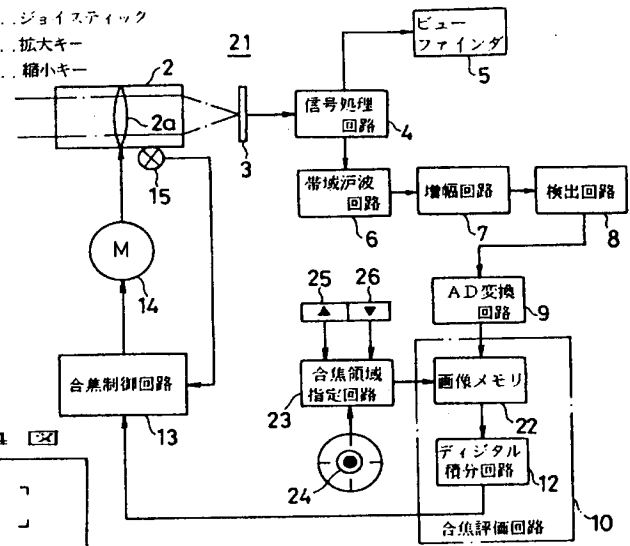
第1図は、この考案のオートフォーカス装置の一実施例を示す回路構成図、第2図ないし第5図は、それぞれ第1図に示したビューファインダに表示される合焦領域を示す図、第6図は、従来のオートフォーカス装置の一例を示す回路構成図、第7図は、第6図に示したビューファインダに表示される合焦領域を示す図である。

2a……フォーカスレンズ、10……合焦評価回路、13……合焦制御回路、14……フォーカスマอเตอร์、21……オートフォーカス装置、22……画像メモリ、23……合焦領域指定回路、24……ジョイスティック、25……拡大キー、26……縮小キー。

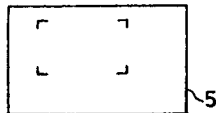
実開 平2-83516 (2)

- 2a... フォーカスレンズ
 14... フォーカスモータ
 21... オートフォーカス装置
 24... ジョイスティック
 25... 拡大キー
 26... 縮小キー

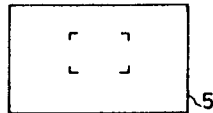
第1図



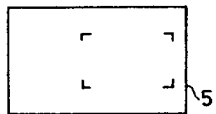
第2図



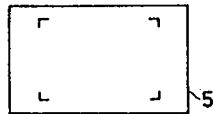
第4図



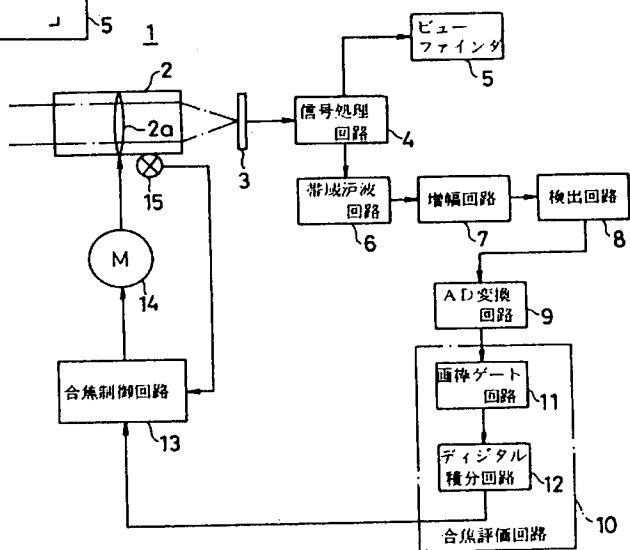
第3図



第5図



第6図



第7図

